

みなさんと議会を結ぶ 議会だより

の 議会ゆがわら

湯河原町議会のホームページ <http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/>
湯河原町議会のE-mail gikai@town.yugawara.kanagawa.jp

平成16年 5月

No.50

編集 / 発行 湯河原町議会
〒259-0392
神奈川県足柄下郡湯河原町中央二丁目2番地1
TEL 0465-63-2111(代) FAX 0465-63-9674



星ヶ山より相模湾を望む

3 月
定例会
2/12~3/2

平成16年度予算などが決まりました

4 月
臨時会
4/2~4/6

新しい議会議長をはじめ
各委員会構成が決まりました

新議長になって・・・



第35代議長

北村 磯江

この度、改選後初議会におきまして、議員の皆様のご推挙をいただき、第35代湯河原町議会議長に就任いたしました。

湯河原町議会初の女性議長としてこの重責を果たすため、全力を挙げて務めてまいりますのでよろしくお願いたします。

構造改革が各方面で進みつつありますが、女性の意見がどれだけ改革に反映されたか、女性がどれだけ登用されたかが改革の進み具合を表すバロメーターであると思えます。

湯河原町の人口に占める女性の割合は、男性を上回っていますが、町議会には女性議員が2名しかおらず、政治の場への女性進出はかなりハードルが高いようです。

県内の市町村議会には女性議長が私を含め3名おり、今まで男性の指定席ともいえるポストにも少しづつではありますが、女性が進出してまいります。

真鶴町との合併協議が大詰めを迎えており、住民意向調査の結果も発表されましたが、両町の福祉、教育、財政など様々な観点から合併問題は避けて通れないものだと思います。

今後の議会運営にあたりましては、女性の視点や発想を生かし、湯河原町の未来のために「町民の皆様・行政・議会」が協働しながら進んでいきたいと思っておりますので、ご支援・ご協力のほどよろしくお願いたします。

新副議長からごあいさつ・・・



第30代副議長

原田 洋

この度、町議会選挙後初の議会において議員の皆様のご推挙をいただき副議長に就任させていただきました。私としてはこのうえもなく光栄に存じますとともに、その責任の重大さを感じておりますが、北村磯江議長のもとで議会が円滑に運営されますよう努力する所存でございます。

真鶴町との合併や福祉、教育など課題は山積いたしておりますが、議員一人ひとりが英知を出し合い、湯河原町の発展のため一生懸命努めてまいりますので、町民の皆様方のご理解とご協力を賜りますことをお願い申し上げ、簡単ではございますが就任の挨拶とさせていただきます。

3月定例会

平成16年第1回湯河原町議会「3月定例会」は、2月12日に開会され、会期20日間（本会議開催日4日間）にわたり開催されました。

この定例会では、新年度予算をはじめ、条例改正、補正予算など、議案20件、意見書1件を慎重に審議し、行財政問題調査特別委員会の調査報告がされました。

自治功労者表彰

平成16年2月9日に神奈川県自治会館において、神奈川県町村議会議長会から二見康男議員、北村礪江議員が在職11年以上の功績が認められ、自治功労者表彰を受けました。



一見康男議員



北村礪江議員

平成16年度会計別予算額

会計名	平成16年度 (A)	平成15年度 (B)	比較		
			増減額 (A) - (B)	対前年度比 (A) / (B)%	
一般会計	86億8,000万円	84億5,000万円	2億3,000万円	102.72	
特別会計	国民健康保険事業	28億5,500万円	27億9,200万円	6,300万円	102.26
	吉浜財産区	1,800万円	1,600万円	200万円	112.50
	下水道事業	17億1,200万円	19億9,100万円	2億7,900万円	85.99
	老人保健医療	26億5,800万円	24億7,200万円	1億8,600万円	107.52
	介護保険事業	14億9,600万円	14億2,800万円	6,800万円	104.76
企業会計	水道事業	7億7,750万円	7億3,300万円	4,450万円	106.07
	温泉事業	3億7,550万円	4億600万円	3,050万円	92.49
合計	185億7,200万円	182億8,800万円	2億8,400万円	101.55	

総括質問

総括質問は、各代表とも2問以上ありましたが、紙面の都合上それぞれ1問を掲載しました。

町長の所信表明 に対する総括質問

月曜クラブ代表

質問

真鶴町との合併を控えた今、観光施策も見直す必要があると思えます。そこで一つ提案をさせていただきます。町民の半数以上は年に1回や2回の旅行をすると思います。その際旅行先で湯河原のあらゆる面を宣伝していただくのです。そのために、旅先で一寸手渡すことが出来るミニ本の様なものを作成したらいかがでしょうか。町民全体がセールスマンになる様な気持ちを持たなければ

真鶴町との合併を控えた今、観光施策も見直す必要があると思えます。そこで一つ提案をさせていただきます。町民の半数以上は年に1回や2回の旅行をすると思います。その際旅行先で湯河原のあらゆる面を宣伝していただくのです。そのために、旅先で一寸手渡すことが出来るミニ本の様なものを作成したらいかがでしょうか。町民全体がセールスマンになる様な気持ちを持たなければ

れば将来の湯河原町の発展につながると思います。いかがでしょうか。

回答

積極的なPRが町民の手によつて図られるようになれば、いままで湯河原を知らなかった他県の方々に本町を知っていただくきっかけにつながるものと考えております。町民全体が町のセールスマンになるような気持ちを持つていただけますようお願いいたします。

質問

新政会代表

「予算を伴わない行政サービスの充実を図る」とのことですが、具体的にはどのようなことをお考えになっておりますか。

回答

職員に提案を求めましたところ40件の提案があり、この行政サービスは全て採用し、既にスタートしている施策もあります。地域との協働による

開かれた学校づくりの環として、お年寄りと児童が学校給食を通して交流することにより、子どもたちによさしい気持ちや思いやりの心を培い、またお年寄りには生きがいづくりの機会を創出する「お年寄りとふれあい給食」を、お年寄りに給食費をご負担いただくことで、4月から町内3小学校で実施する準備を進めています。



吉浜小学校のふれあい給食

また町内在住の職員が、住民票や印鑑証明などを代理で申請し、交付された書類をお届けする、いわゆる取次ぎ業務などを実施するほか、職員一人ひとりが行

政に関する様々な相談にお答えする、役場の出張所的な役割を果たしていくことも検討しております。

椿会代表

質問

今年こそデフレ不況からの脱却・経済再生の期待が高まる中、平成16年度の湯河原町予算大綱が示されました。国は三位一体の改革のもと国庫補助金を見直しており、

当町においても15年度に都市計画税の減税が実施されました。歳入全般から見ると税収不足が生じていますが、行政サービスの低下をさせない対策についてお伺いします。

回答

国庫補助負担金の一般財源化に伴う町財政への影響額につきましては、所得譲与税で対応する予定ですが、一般財源による補てんが必要になります。都市計画税減税の影響額は、町税全般の減額としてとらえており、行政需要に対応

する財源確保は、財政調整基金からの繰り入れや町有地の売却などで対応したいと考えております。

公明党代表

質問

環境保全推進事業として、電気自動車借上げと騒音測定器購入を上げていますが、借上げ台数や配備先などを明示していただくとともに、どのような成果をどのくらいの目標値としているのか、お尋ねいたします。

回答

神奈川県生活環境の保全等に関する条例に

より、県内で自動車50台以上使用している事業者は平成18年3月31日までに、使用する自動車のうち20%以上の割合で、低公害車を導入することが義務付けられておりますので、本町でも低公害車導入計画を作成し、導入を進める予定となっております。

現在町が保有している車両台数は、普通車両49台、ごみ収集車10台、消防車両26台で、合計85台ですが、低公害車は3台を保有しており、いずれも消防関係車両でございます。

また、電気自動車につきましては、平成16年で1台導入することとし、予算計上させていただきます。今後、車両の更新時にあわせまして、低公害車の導入を図ってまいります。

委員会だより

総務文教常任委員会

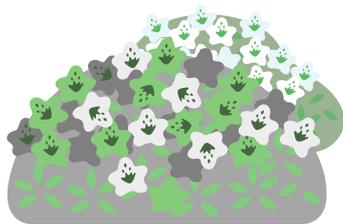
コミュニティバスの路線拡大について
今後高齢者の足としても期待の大きい路線の拡大について色々な角度から検討がなされるよう要望しました。

中央土地区画整理事業に係る換地処分取消請求訴訟の経過について
6月23日に判決の言い渡しがなされる。

消防活動について
火災件数の減について、及び救急車の出動件数は全国平均を上回ることにについての検討が主になされた。

民生常任委員会

平成16年度保育園の入園



状況について
待機児童がでないように
対応していく。
聴覚障害者窓口対応カー
ドについて



設置された聴覚障害者窓口対応カード

11ヶ所にカードを3枚づ
つ配置しました。
第1庁舎入口、第2庁舎
入口、第3庁舎1階入口、
分庁舎正面入口、保健セン
ター入口、消防本部入口、
図書館入口、観光会館入口、
駅前観光案内所窓口前、こ
ごめの湯入口、独歩の湯入
口
平成16年度特別養護老人
ホーム等建設計画について
2社から建設計画が提出
されました。

経済建設常任委員会

風致地区の種別変更につ
いて
ここめの湯の入浴優待に
ついて
閉会中の継続調査につ
いて

(報告事項)
浄水センター第2期工事
進捗状況について
藤木川遊歩道整備検討部
会について
農業振興地域整備計画の
見直しについて
その他に駅前階段下エレ
ベーターの運転時間等につ
いて説明がありました。

広域行政特別委員会

平成16年度湯河原町・真
鶴町及び熱海・湯河原広域
行政推進協議会の事業計画
(案)を承認後、行政側か
ら次の点について説明を受け
協議しました。
「熱海花の博覧会」への
協力状況について
議会としても、広域行政
の立場から協力することに
しました。
熱海市・湯河原町合同不
法投棄巡回パトロールにつ
いて

国内外親善都市推進 特別委員会

平成15年度国内外親善都
市交流について
国内交流の奈川村とは宿泊
助成制度があり、大人が3、
000円助成されているので、
もつと利用する事が望まし
いとの見も出ました。
平成16年度国内外親善都
市交流について
観光立町湯河原としては、
外国人の誘客も必要なので
中国との交流も積極的に進
めるべきとの声も出ました。

当委員会は、町の補助金
のあり方についての委員会
の指摘事項をまとめました。
町の補助金について
湯河原温泉観光協会補助
金について



3月から稼働している駅前階段下エレベーター

行財政問題調査 特別委員会

町からの報告は、
行財政問題調査特別委員
会審査経過及び指摘事項等
について
観光協会への町施設の管
理委託について
地域福祉会館の運営につ
いて



湯河原観光会館

地域福祉会館の運営につ
いて
特に補助金については、
内容を整理して事業形態に
応じた予算区分のあり方を
検討する。
2年間に7回開催された
委員会の「委員会調査報告書」
を審議しました。
行政事務簡素化に関する
事項

行政改革に関する事項
 総括として、「住民が町の政策や事業に対しての満足度、重要度の把握。今後の運営についての総合評価システムの確立」を盛り込んだ調査報告書を採択して閉会しました。

合併問題調査 特別委員会

第5回合併協議会で町名字名の取り扱いに関して、温泉場という字名の検討が求められ、継続審議となりました。
 字名の変更についてどのような手続きが必要か、議会としてどう対応すべきか調査審議を行い、福浦吉浜などの整理と飛び地の解消は合併時に行ない、温泉場・奥湯河原等については、各区の総意で議会と行政に要望していただくこととしました。

予算審査 特別委員会

平成16年度の湯河原町一般会計外7会計予算について慎重に審査した結果、一般会計予算は賛成多数で、外7会計予算は全員賛成で原案通り可決されました。
 一般会計予算の歳入では、収納率及び入湯税の算出根拠等について質疑応答がありました。歳出においては、計画されている個々の事業について、その目的、期待される効果等について活発な質疑応答がなされました。

一般質問

紙面の都合上1名1問にさせていただきます。

質問者 小澤眞司議員

「小・中学校の二学期制導入について」

小・中学校の二学期制の導入は、他では非常に慎重で試行期間も長いようです。当町教育委員会の資料では二学期制について、「説明会を行い、理解して頂き、16年度から導入」としていますが、短期間で本当に理解が得られるのでしょうか。導入の延期等は考えていますか。

15年度当初に、小・中学校の教職員で組織する町教育研究会に調査研究を委託しました。主に教頭や教務主任が担当し、県内外の小・中学校を訪問調査しました。その結果、湯河原町の児童・生徒にとって、わかりやすい授業の展開と授業時数の確保は緊急のことであり、早急に実施することが望ましい。「との結論を得ました。二学期末学級懇談会での説明や、町の広報、地方新聞各紙に記事を掲載し、周知に努めました。また、審

議の過程では、多岐にわたって検討しました。保護者への周知も行い、理解もいただいております。湯河原町の児童・生徒の学習にとって実り大きな制度であると確信しておりますので、導入を延期する考えは持っておりません。

（その他の質問）
 「環境問題について」



小学校の授業風景

路になっており、多くの児童・生徒が行き来しております。また、世帯数の増加に伴い、通行する車両も増えているようです。このような状況から道幅の狭いこの道路の拡幅が必要と思いますが、いかがでしょうか。

町道宮下25号線全部の拡幅になりますと、地形等から実現性は低いと受け止めております。また、線路側の桜の木を切ってしまうと景観が損なわれることも考えられます。但し、この道路を通行する方々の安全性や利便性の確保のため、JR側には待避所の件はお願いしております。

「町道宮下25号線の拡幅について」

質問者 室伏重孝議員

駅裏の宮下から城堀へ抜ける町道宮下25号線は通学



町道宮下25号線

今後用地を買い上げるのが、あるいは無償で貸していただけなのか具体的な詰めに入っていないかと思っておりますので、道路拡幅の前に待避所につきましては、何ヶ所か検討したいと考えております。

(その他の質問)

「湯河原駅構内案内所横のトイレについて」

「城堀跨線橋について」

条例改正 及び廃止

湯河原町職員の給与に関する条例（一部改正）

人事院勧告に基づき国家公務員の通勤手当が改定されたことに伴い、これに準じて町職員の通勤手当を改定するとともに、人件費の削減策として、当分の間、住居手当及び特殊勤務手当の一部を支給しないこととするため、条例の一部を改正しました。

湯河原町非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例（一部改正）

地方公務員災害補償法の一部改正に伴い、同様に本条例の罰金の額を引き上げるため、条例の一部を改正しました。

「10万円」「20万円」

湯河原町税条例（一部改正）

市町村の軽自動車税の申告書の様式を統一するため、地方税法及び同法施行規則が改正されたことに伴い、条例の一部を改正しました。

湯河原町の環境美化促進に関する条例（一部改正）

町の環境美化の促進策として、積極的に町職員や町民等が「ポイ捨てごみ」を拾うことに努めることとする努力義務を規定するとともに、ポイ捨て防止活動に対する支援及び功労者の顕彰

制度を規定することにより、「日本一ポイ捨てごみのない町」の実現をめざすため、条例の一部を改正しました。



湯河原産の間伐材で製作したごみ箱

湯河原町火災予防条例（一部改正）

防火対象物の喫煙に係る制限については、喫煙率の低下及び喫煙に関する意識等の社会情勢の変化に対応する必要があるため、劇場等の客席形態については、防火対象物の大規模化、複雑化に伴い、様々な形態の劇場等が建築されていることに対応する必要があるため、条例の一部を改正しました。

湯河原町土地開発基金の設置及び管理に関する条例（廃止）

地価が上昇傾向にあった経済成長期において、用地又は公共用地をあらかじめ取得する趣旨で本基金を設置しましたが、近年の景気の低迷、地価の下落等により存続意義が希薄化したことに伴い、財政の弾力的運用を図るため、条例を廃止しました。

専決処分の承認

湯河原町税条例の一部改正について

地方税法等の一部を改正する法律が、平成16年3月31日に公布され、同年4月1日から施行されることに伴い、平成16年度以後の年度の個人町民税均等割の税率等を改定するため、条例の一部改正が必要となつたが、議会を招集する暇が

ないので、地方自治法第179条第1項の規定により3月31日に専決処分したとの報告を受け、これを承認しました。

湯河原町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令が、平成16年3月26日に公布され、同年4月1日から施行されることに伴い、消防団員に係る補償基礎額、扶養加算額、介護補償の額等を改定するため、条例の一部改正が必要となつたが、議会を招集する暇がないので、地方自治法第179条第1項の規定により3月26日に専決処分したとの報告を受け、これを承認しました。

当選議員18人を紹介します

“新しい議会の顔ぶれ”

平成16年4月6日現在

氏名の横の「かっこ」内数字は当選回数
住所
年齢・電話
所属政党
職業
所属委員会名



半川 義輝 (2)

議席
5番

吉浜1987番地の117
63歳・62-6197
公明党
飲食業
総務文教常任委員会
国内外親善都市推進特別委員会
合併問題調査特別委員会



露木 寿雄 (1)

議席
1番

中央一丁目6番地9
53歳・63-3935
無所属
会社役員
民生常任委員会
広域行政特別委員会
合併問題調査特別委員会



長谷川 俊子 (3)

議席
6番

宮上42番地の63
60歳・63-5215
公明党
無職
議会運営委員会
経済建設常任委員会委員長
議会だより編集委員会
合併問題調査特別委員会
湯河原町真鶴町衛生組合議員



高橋 延幸 (2)

議席
2番

宮上458番地の17
42歳・63-3737
無所属
会社役員
経済建設常任委員会
広域行政特別委員会
国内外親善都市推進特別委員会
合併問題調査特別委員会



土屋 誠一 (3)

議席
7番

城堀74番地
55歳・62-5630
無所属
農業
総務文教常任委員会委員長
広域行政特別委員会副委員長
議会だより編集委員会
合併問題調査特別委員会
湯河原町真鶴町衛生組合議員



室伏 重孝 (2)

議席
3番

宮下466番地の2
49歳・62-4088
無所属
農業
民生常任委員会
広域行政特別委員会
国内外親善都市推進特別委員会
合併問題調査特別委員会



山崎 光男 (3)

議席
8番

中央二丁目16番地11
59歳・62-9037
無所属
テナント業
議会運営委員会委員長
総務文教常任委員会
合併問題調査特別委員会副委員長
湯河原町真鶴町衛生組合議員
湯河原町吉浜財産区管理会管理委員



富田 幸宏 (2)

議席
4番

宮上637番地
46歳・63-1152
無所属
会社役員
議会運営委員会
民生常任委員会副委員長
広域行政特別委員会委員長
国内外親善都市推進特別委員会
合併問題調査特別委員会



松野 満 (7) **議席 14番**
 吉浜 1 2 3 2 番地の 1
 56歳・62 - 3 5 4 4
 無所属
 農業
 議会運営委員会
 経済建設常任委員会副委員長
 合併問題調査特別委員会
 湯河原町真鶴町衛生組合議員
 湯河原町吉浜財産区管理会管理委員
 湯河原町監査委員



杉本 光明 (3) **議席 9番**
 宮上 7 3 3 番地の 7 0
 60歳・63 - 3 4 3 7
 無所属
 旅館業
 民生常任委員会委員長
 議会だより編集委員会
 国内外親善都市推進特別委員会
 合併問題調査特別委員会



丸山 孝夫 (8) **議席 15番**
 福浦 3 0 1 番地
 66歳・62 - 6 3 5 0
 無所属
 アートホール経営
 経済建設常任委員会
 国内外親善都市推進特別委員会副委員長
 合併問題調査特別委員会



原田 洋 (3) **議席 10番**
 土肥四丁目 1 番地の 2 3
 68歳・63 - 3 4 0 0
 無所属
 会社社長
 副議長
 経済建設常任委員会
 広域行政特別委員会
 議会だより編集委員会副委員長
 合併問題調査特別委員会
 湯河原町真鶴町衛生組合議員



北村 幸則 (9) **議席 16番**
 鍛冶屋 5 2 2 番地
 64歳・62 - 5 6 0 1
 無所属
 会社役員
 議会運営委員会
 総務文教常任委員会副委員長
 合併問題調査特別委員会委員長
 湯河原町真鶴町衛生組合議員
 湯河原町吉浜財産区管理会管理委員



佐々木 征坡 (3) **議席 11番**
 吉浜 8 0 1 番地
 62歳・63 - 3 4 4 3
 無所属
 無職
 民生常任委員会
 議会だより編集委員会委員長
 国内外親善都市推進特別委員会
 合併問題調査特別委員会



青木 昭久 (10) **議席 17番**
 宮上 7 3 4 番地の 8
 72歳・62 - 4 1 2 2
 無所属
 社会福祉事業家
 議会運営委員会副委員長
 経済建設常任委員会
 広域行政特別委員会
 国内外親善都市推進特別委員会委員長
 合併問題調査特別委員会
 湯河原町真鶴町衛生組合議員



二見 康男 (4) **議席 12番**
 土肥六丁目 4 番地の 6
 60歳・62 - 2 3 2 3
 無所属
 不動産業
 議会運営委員会
 総務文教常任委員会
 国内外親善都市推進特別委員会
 合併問題調査特別委員会



北村 磯江 (4) **議席 18番**
 鍛冶屋 3 3 9 番地
 76歳・62 - 3 6 6 1
 無所属
 無職
 議長
 民生常任委員会
 広域行政特別委員会
 合併問題調査特別委員会
 湯河原町真鶴町衛生組合議員



小澤 眞司 (2) **議席 13番**
 吉浜 2 7 6 番地
 56歳・62 - 6 4 8 4
 日本共産党
 農業
 総務文教常任委員会
 広域行政特別委員会
 議会だより編集委員会
 合併問題調査特別委員会

審議した議案と各議員の賛否（平成16年3月定例会）

は賛成、×は反対を表しています。

議案番号	議案名	議員名													審議結果						
		高橋延幸	室伏重孝	福田幸宏	内藤陽子	半川義輝	長谷川俊子	岩本和巳	佐々木征坡	土屋誠一	山崎光男	杉本光明	原田洋	小澤眞司		北村磯江	鈴木幸雄	松野満	丸山孝夫	北村幸則	青木昭久
1	湯河原町職員の給与に関する条例の一部改正について																				可決
2	湯河原町非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について																				可決
3	湯河原町税条例の一部改正について																				可決
4	湯河原町の環境美化促進に関する条例の一部改正について																				可決
5	湯河原町火災予防条例の一部改正について																				可決
6	湯河原町土地開発基金の設置及び管理に関する条例の廃止について																				可決
7	平成15年度湯河原町一般会計補正予算(第5号)																	×			可決
8	平成15年度湯河原町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)																				可決
9	平成15年度湯河原町下水道事業特別会計補正予算(第2号)																				可決
10	平成15年度湯河原町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)																				可決
11	平成16年度湯河原町一般会計予算													×							可決
12	平成16年度湯河原町国民健康保険事業特別会計予算																				可決
13	平成16年度湯河原町吉浜財産区特別会計予算																				可決
14	平成16年度湯河原町下水道事業特別会計予算																				可決
15	平成16年度湯河原町老人保健医療特別会計予算																				可決
16	平成16年度湯河原町介護保険事業特別会計予算																				可決
17	平成16年度湯河原町水道事業会計予算																				可決
18	平成16年度湯河原町温泉事業会計予算																				可決
19	町道路線の認定について																				認定
20	町道路線の認定について																				認定
意見	北朝鮮による日本人拉致事件の早期解決のために国際社会との連帯と関連法整備の早期成立を日本政府に対して積極的に求める意見書について																				可決

審議した議案と各議員の賛否（平成16年4月臨時会）

は賛成、×は反対を表しています。

議案番号	議案名	議員名													審議結果						
		露木寿雄	高橋延幸	室伏重孝	福田幸宏	半川義輝	長谷川俊子	土屋誠一	山崎光男	杉本光明	原田洋	佐々木征坡	二見康男	小澤眞司		松野満	丸山孝夫	北村幸則	青木昭久		
21	専決処分の承認について(湯河原町税条例の一部改正について)													×							承認
22	専決処分の承認について(湯河原町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について)													×							承認
23	湯河原町監査委員の選任について																×				同意
24	湯河原町吉浜財産区管理会管理委員の選任について																				同意
25	湯河原町吉浜財産区管理会管理委員の選任について																				同意
26	湯河原町吉浜財産区管理会管理委員の選任について																				同意

傍聴のご案内

本会議、常任委員会及び特別委員会の傍聴にいらっしやいませんか。
 但し、委員会は先着6名です。
 受付/開催日の午前9時から場所/議会事務局
 6月議会日程
 6月14日 本会議(一般質問)
 6月16日 本会議(条例・補正)
 6月17日 民生常任委員会
 6月18日 広域行政特別委員会
 6月21日 経済建設常任委員会
 6月23日 国内外親善都市推進特別委員会
 6月23日 総務文教常任委員会
 6月23日 合併問題調査特別委員会
 本会議(報告等)

編集後記

今回から編集委員会の委員がかわりました。皆様にご覧いただけるよう委員一同編集に取り組みたいと思っております。今後とも宜しくお願いします。

- 議会だより編集委員会委員
- 委員長 佐々木 征坡
 - 委員 原田 洋
 - 委員 長谷川 俊子
 - 委員 土屋 誠一
 - 委員 杉本 光明
 - 委員 小澤 眞司